



2026年2月9日

各 位

会社名 住友金属鉱山株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松本 伸弘  
(コード番号 5713 東証プライム)  
問合せ先 広報IR部IRグループ長 井上 敦行  
(TEL. 03-3436-7705)

## 財務戦略の基本方針、株主還元方針の変更及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の財務戦略の基本方針、株主還元方針の変更及び2026年3月期の配当予想につきまして、以下のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 財務戦略の基本方針、株主還元方針の変更

当社は、財務戦略の基本方針に「連結自己資本比率（親会社所有者帰属持分比率）50%超を維持する」を掲げ、株主還元方針は「剰余金の配当は、原則連結配当性向35%以上とし、下限指標はDOE2.5%とする」とともに「機動的な自己株式の取得を実施する」こととしておりましたが、この度、資本構成の最適化と資本効率の向上、より適切な株主還元の観点から、財務戦略の基本方針並びに株主還元方針を以下のとおり変更することといたしました。

##### (1) 財務戦略の基本方針

(変更前)

財務健全性の観点から、連結自己資本比率を50%超とする。

(変更後)

財務健全性の観点から、連結自己資本比率を50%超とし、また、資本コストを意識した経営を推進するため、その適正水準を55%と位置づけ、株主還元等を強化し2028年3月期までに58%とすることを目指す。

##### (2) 株主還元方針の変更

(変更前)

1. 剰余金の配当は、原則連結配当性向35%以上とし、下限指標はDOE2.5%（※1）とする。  
また、DOEによる各年度の配当額計算の基礎となる株主資本は、確定値である前年度末のものを採用するとともに、親会社の所有者に帰属する連結純資産から為替レート等の変動に影響される項目（※2）を除外する。

※1  $DOE = \text{年間配当総額} \div \text{株主資本}$ （算定に用いる株主資本は下記※2を反映）

※2 「親会社の所有者に帰属する連結純資産」から除外する項目：その他の資本の構成要素（在外営業活動体の換算差額、その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産、キャッシュ・フロー・ヘッジ等）

2. 機動的な自己株式の取得を実施する。

(変更後)

1. 剰余金の配当は、原則連結配当性向35%以上とし、連結自己資本比率が当社の適正水準とする55%を上回る間は、下限指標をDOE3.5%（※）とする。

※  $DOE = \text{年間配当総額} \div \text{株主資本}$  (算定に用いる株主資本は確定値である前期末のものを採用するとともに、親会社の所有者に帰属する連結純資産からその他の資本の構成要素を除外する。)

2. 株主還元は、剰余金の配当を中核としつつ、当社の業績及び財務状況を踏まえ、投資機会や資本水準を総合的に勘案したうえで、自己株式の取得などを含め機動的に実施する。

(3) 変更時期

2026年3月期から適用します。

2. 2026年3月期配当予想の修正

	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2025年5月9日発表)		66円00銭	131円00銭
今回修正予想		118円00銭	183円00銭
当期実績	65円00銭		
(ご参考) 2025年3月期	49円00銭	55円00銭	104円00銭

(1) 修正の理由

上記の株主還元方針の変更に伴い、1株当たりの年間配当金は183円となる予定です。期末配当の予想については前回発表予想の1株当たり66円に対し52円増配し、118円といたします。

(注) 上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、上記予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上